

全国市長会の

動き

10月15日～11月9日

詳細につきましては、全国市長会ホームページ
 (<http://www.mayors.or.jp/>)
 をご参照ください。



立谷会長（左から2人目）

#1 国と地方の協議の場(平成30年度第2回)を開催し、立谷会長が出席

10月15日、「国と地方の協議の場」(平成30年度第2回)が首相官邸で開催され、本会から立谷会長が出席し、「地方創生及び地方分権改革の推進について」協議を行った。

〔企画調整室〕



発言する立谷会長

#2 未来投資会議に立谷会長が出席

11月6日、政府の日本経済再生本部の下、成長戦略の司令塔として設置された未来投資会議(議長・安倍内閣総理大臣)が開催され、立谷会長をはじめ、全国知事会、全国町村会の会長が出席した。

会議では、地域経済の維持発展や地域のインフラ維持といった観点から、地方銀行の経営統合や安定的な地域交通の確保のための調整を行う際の独占禁止法適用のあり方などの論点を示され、立谷会長からは、最も重要なのは地域で暮らす住民生活の維持向上であり、地域経済の維持発展である。そのような

観点から検討を進めていただきたい。地域交通については、運転免許証を返納した高齢者への移動サービスの提供や学校統廃合による児童の通学手段の確保など相馬市の実情を述べるとともに、地域医療の維持・確保の観点から、医師についても東京一極集中が生じている問題等について発言を行った。

〔行政部〕

公明党「厚生労働部会・社会保障制度

調査会合同会議」に副会長の清原・

#3 三鷹市長、谷畑・湖南市長、社会文教

委員会委員長の泉・明石市長が出席し、

子どもたちのための幼児教育・保育の

無償化の実現方について要請

11月7日、公明党「厚生労働部会・社会保障制度調査会合同会議」が開催され、副会長の清原・三鷹市長、谷畑・湖南市長、社会文教委員会委員長の泉・明石市長が出席し、子どもたちのための幼児教育・保育の無償化の実現方について要請を行った。

〔社会文教部〕



出席議員に要請する泉・明石市長、谷畑・湖南市長、清原・三鷹市長（左から）

#4 自由民主党の小泉・厚生労働部会長に
社会文教委員会委員長の泉・明石市長が
面会し、子どもたちのための幼児教育・
保育の無償化の実現方について要請

11月7日、自由民主党の小泉・厚生労働部会長に社会文教委員会委員長の泉・明石市長が面会のうえ、子どもたちのための幼児教育・保育の無償化の実現方について要請を行った。

〔社会文教部〕



小泉・厚生労働部会長に要請する泉・明石市長



発言する加藤・小田原市長

#5

自由民主党「予算・税制に関する政策懇談会」に財政委員会副委員長の加藤・小田原市長が出席

11月9日、自由民主党「予算・税制に関する政策懇談会」が開催され、財政委員会副委員長の加藤・小田原市長をはじめ、地方六団体等の各代表が出席した。

〔財政部〕

市政読書室

まちづくり都市 金沢

山出 保 著

株式会社岩波書店 定価780円(本体)

元全国市長会会長の山出 保さんが、このほど岩波新書から「まちづくり都市 金沢」を上梓されました。筆者にとっては、「金沢を歩く」(平成14年7月刊行)に続く著作となります。

北陸新幹線開業後、国内外からの観光客が増えている金沢。まちそのものが魅力的と訪問した人たちが言うのはなぜか。リピーターが多い理由は何か。金沢の長年にわたるまちづくりの過程をめぐるさまざまな試行錯誤の様子を、生粋の金沢人である筆者が、丁寧に描きながらその答えを探っています。

人口減少や超高齢化などに直面している地方都市のこれからを考えて行く上で、大いに参考となる良書。地方創生に向けたヒントや示唆に富んだ1冊であります。



市政

平成30年12月号